

田口佳史さんに問う 中国古典【中庸】



講師

東洋思想研究家
株式会社イメージプラン代表取締役社長

田口 佳史 Yoshifumi Taguchi

「天の道理」を知り、中庸に生きる

『中庸』は「天の道理」をよく承知することを説いた教えです。

中国古典では、ある意思をもってこの世界を支配する存在として「天」を定義します。「天」は遍く万物に、偏りなく、過不足ない存在です。つまり、中庸であること、それが「天の道理」とも言えます。

本講座では、『中庸』をじっくりと読み込み、世俗での成功・失敗、眼前の利益・損失に一喜一憂することなく、「天の道理」に従って正々堂々と生きることの重要性を学びます。

田口 佳史

10/7月

18:30-21:30

天と人間は どのような関係にあるか 1

天の命ずる之を性と謂う

天の道理を理解する前提として「天と人との関係」を学びます。それは、生まれながらの本来性、あるがままの性質に、人が天から与えられた使命があること。その使命に従って生きることが、人の道であることを得心することでもあります。

11/18月

18:30-21:30

天道の基本としての 誠とは何か 4

誠は天の道なり、之を誠にするは人の道なり

「誠」とは、天の偽りのない本来のままのあり方、つまり天の道というべきものです。そして人が天から与えられた本来の性質もまた「誠」です。従って、至誠に徹することこそがより良く生きる要点です。

10/21月

18:30-21:30

人間にとって 中庸とは何か 2

中和を致せば天地位し、万物育す

中庸とは、偏りなく安定した心の状態=「中」と、節度になんて調和のとれた心の作用=「和」がバランスよく保たれていることを意味します。天と人との関係においてそれを身につけることが、人間が理想とする「君子の道」でもあります。

12/2月

18:30-21:30

天道の実践とは 何か 5

天下の大経を経綸し、天下の大本を立てる

人生や仕事の根本に天の道理があり、それを常に基本に置くことが大切です。誠の徳を極めた大人(リーダー)は日々どうあるか、天下の大経と大本をうち立てて大和を促すとはどういうことなのか、天道の実践について考えます。

11/5火

18:30-21:30

中庸の実践とは何か 3

君子の道は費にして隠なり

中庸の実践は、簡単なようでいて実は難しいことです。なぜならば、中庸であるか、ないかは目に見えますが、なぜそうなるのかという原理は目に見えないからです。ここでは、中庸を実践するとは何か、なぜ中庸から外れてしまうのかについて深く考えます。

12/16月

18:30-21:30

慎独から内省まで 6

君子は内に省みて、独りを慎む

天の道理をより深く理解したところで、これを日々の暮らしに活かしていくことの重要性を考えます。そしてその具体的実践の要点を学びます。

『中庸』とは

儒家思想の基本経典である「四書」のひとつに数えられ、孔子の孫で、孔子の高弟曾子に学んだ子思の作と言われています。朱子学には「学論孟庸」という言葉があり、「四書」を大学、論語、孟子、中庸の順で学ぶのがよいとされてきました。

開 催 概 要

日 程	2019年 10/7(月)、10/21(月)、11/5(火)、11/18(月)、12/2(月)、12/16(月)
回 数	6回
時 間	18:30-21:30 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	110,000円 (消費税10%込)
おすすめしたい方	◎中国古典の思想・考え方をビジネスや人生に役立てたい方 ◎生きる上での哲学や価値観の重要性を認識し、醸成したい方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

田口 佳史 (たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍していた25歳の時、タイ国バンコク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を超える社会人教育の実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。

■主な著書

『東洋思想に学ぶ人生の要点』(致知出版社)
『「愉快な人生」を生きる』(サンマーク出版)
『ビジネスリーダーのための「貞観政要」講義』(光文社)
『孫子の至言』『老子の無言』『論語の一言』(すべて光文社知恵の森文庫)※慶應MCCで開催された講座の講義内容が書籍になりました(上記4冊)。
『横井小楠の人と思想』(致知出版社)
『なぜ今、世界のビジネスリーダーは東洋思想を学ぶのか』(文響社)
『上に立つ者の度量』(PHP研究所)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



参加者

講座名	田口佳史さんに問う中国古典【中庸】	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引:110,000円(消費税10%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで:キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで:参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日~14日前まで:参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日以内:参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。